No 4260185

事務事業評価票

所管部長等名 市民環境部長 本村 秀一

				所管課·	係名	環境セン	ノター建設	課 環境セ	ンター	建設係				
評価対象年度	平成26年度			課長名				山口(敏朗					
			(Plan) 事務	事業の	計画									
事務事業名	産地水産業強化	化支援	事業		款項目コード(款−項−目)	05	_	-般会計 03 — 02 13 — 01					
					事業コード(大・	-中-小)	04	_	13	_	01			
	基本目標(章)	4	豊かさとにぎわいのある	まち										
施策の体系 (八代市総合計画に	施策の大綱(節) 【政	(策】 1	豊かな農林水産業のます	ちづくり										
おける位置づけ)	施策の展開(項)【施	施策の展開(項)【施策】3 豊かで安定した水産業の振興												
具体的な施策と内容 1 生産基盤・環境の整備														
事務事業の目的	環境センター建設に対して周辺漁協関係者から提出された要望書への回答書に基づき、荷さばき施設の整備を行う。本施設は水産振興の更なる発展を推し進めるため、船溜まりに面した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上を図ることで漁家の所得向上を目的としている。													
事務事業の概要 (全体事業の内容)	(ハード) ・荷さばき施設の建設 (ソフト) ・新たなマーケットの	•												
根拠法令、要綱等	産地水産業強化支援	事業実	施要綱、産地水産業強化支援	事業実施	要領、産地水	(産業強(比支援事業	交付要綱						
実施手法	● 全部直営	•	一部委託		全部委訂	ŧ		5実施義務	1	義務であ	る			
(該当欄を選択)	その他(その他((該当欄	を選択)	2	義務では	ない			
事業期間	開始年度		平成25年度		終了年	度			未定					

(Do) 事務事業の実施									
評価対象年	度の事業の内容								
対象 (誰・何を)	内容 (手段、方法等)								
漁家、漁業関係者、八代漁協、鏡町漁協、八代鮮魚商組合	(ハード) 荷さばき施設建設工事								
成果目標 (どのような効果をもたらしたいのか) 船溜まりに面した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上を図ことで漁家の所得向上を目的としている。	(ソフト) る 立ち上げた「熊本県八代市八代地区産地協議会」の中で新たなマーケットの拡大にための営業活動の手法を検討・実施した。 (福岡市、広島市、姫路市)								
事業開始時点からこれまでの状況変化等									

計画どおり平成26年度に荷さばき施設を建設。

へと推	移					24年度決算	25年度決算	26年度決算	27年度予算	28年度見込	29年度見込	30年度見
	業費	ŧ		(単位	:千円)	0	28, 378	219,633	4,039	3,789	3,789	3,789
	事業	(費	直接経費)	(単位	:千円)	0	21,378	212,633	539	289	289	289
		財	国県支出金			0	5,801	74,072	0	0	0	0
		源	地方債			0	0	0	0	0	0	0
		内訳	その他特定財源(特別会計→繰入	金)		0	0	250	250	0	0	0
		加	一般財源(特別会計→事業収入)			0	15,577	138,311	289	289	289	289
			人件費			24年度	25年度	26年度	27年度見込	28年度見込	29年度見込	30年度見
		概算人件費(正規職員) (単位:千円)			-	7, 000	7,000	3,500	3,500	3,500	3,500	
		正規	見職員従事者数	(単位	ī:人)	ı	1.00	1.00	0.50	0.50	0.50	0.50
臨時	排職員	等	従事者数	(単位	ī:人)	1	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
事			指標名		単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年月
業の	①	(ソ:	フト) <u>-</u> なマーケットの開拓に係る営業活፤	÷4		計画	-	2	2	2	2	2
の活	\odot	利 /:	こなく一グットの用作に係る呂来心里	IJ.	ī	実績		2	2	-	-	ı
動	9		アト)			計画	-	2	2	2	2	2
(a) (b) (c) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d) (d		産地協議会の開催			ī	実績	1	2	2	-	_	-
実	3					計画	-					
	9					実績				-	-	-
の 数	〈記述欄〉※数値化できない場合											
値	(11)	ード))									

化 平成26年度に荷さばき施設の建設を行う事業で活動量を示すものは無い。

産地水産業強化支援事業 Page 1 of 3

別記様式(第5条関係)

		指標名	指標設定の考え方	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	1	(ソフト) 新たなマーケットの開拓に係る 取引先数	新たな取引先数の増加	箇所	計画	ı	4	4	4	4	4
もたらそう	(1)			固り	実績		1	1	ı	-	-
そうとす	2				計画	ı					
成果指標 パとする効果・成	2				実績				1	1	-
成果の数値化	3				計画	ı					
化	9				実績				-	-	-
	(11	- 述欄〉※数値化で ード) は26年度に荷さば	きない場合 き施設の建設を行う事業で活動	動量を示すも	のは無い	١.					

事業実施の 妥当性 ②				
■ 業実施の		** no L		-
事業の目的が上位政策・施策に結び		看眼点		7 7 7 7
事業実施の 妥当性 ②			● 結びつく	
事業実施の 妥当性 ② 「市民ニーズ等の状況」 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか 「市が関与する必要性」 市が事業主体であることは妥当ですか(国・県・民間と競合していませんか) 「電子の達成状況」 成果目標の達成状況は順調に推移していますか 「不成果目標の達成状況は順調に推移していますか」 「本体設は市の水産振興の更なる発展を推し進めるため、船が高した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上をで漁家の所得向上を目的としている。 「事業の達成状況」 「本に表すが、「本体設は市の水産振興の更なる発展を推し進めるため、船が高した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上をで漁家の所得向上を目的としている。 「本に設け、事業の達成状況」 「国際のではない」 「本に表すが、「本に表す」ではない。 「本に設け、事業の達成状況」 「おおり、これは併せて市の水産振興の要なる発展を推し進めるため、船が高した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上をで漁家の所得向上を目的としている。 「本に設け、事業の達成状況」 「本に表する」 「本に表する。 「本に設け、事業の重した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上をで漁家の所得向上を目的としている。」 「本に設け、事業の達成状況」 「本に表す」」 「本に表する」 「本に表する」 「本に表する」 「本に表する」 「本に設け、事業の表示」 「本に表する」 「本に表す	(1		一部結びつく	
事業実施の 妥当性 ②			結びつかない	
事業美施の ② り、事業の役割が薄れていませんか 少し薄れている 与するもので必要と考える。 運動性 ② り、事業の役割が薄れていませんか 一 妥当である 面した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上を あまり妥当でない の ※ 本施設は市の水産振興の更なる発展を推し進めるため、船に 面した立地条件を活かし、輸送コストの削減や魚価の向上を あまり妥当でない の ※ ③ か(国・県・民間と競合していません か) ※当でない の ※ ※当でない の ※ 【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移していますか ● 順調である あまり順調ではない で漁家の所得向上を目的としている。			● 薄れていない	環境センター建設に対して周辺漁協関係者からの要望に基づき、荷力がきないの整備を行っており、これは併せてまの水産集圏によっ
薄れている			少し薄れている	
市が事業主体であることは妥当ですか(国・県・民間と競合していませんか)	X J I	バ 手木の区間が April Co	薄れている	
③ か(国・県・民間と競合していませんか) あまり妥当でない で漁家の所得向上を目的としている。 妥当でない マ当でない で漁家の所得向上を目的としている。 ○ 「			● 妥当である	本施設は市の水産振興の更なる発展を推し進めるため、船溜まりに
妥当でない 【事業の達成状況】 ① 成果目標の達成状況は順調に推移していますか	(3)	か(国・県・民間と競合していません	あまり妥当でない	
【事業の達成状況】 ① 成果目標の達成状況は順調に推移していますか		か)	妥当でない	
(1) 成果目標の達成状況は順調に推移し あまり順調ではない ていますか		「東業の海は出り	● 順調である	予定どおり平成26年度に施設が完成。
	J	成果目標の達成状況は順調に推移し	あまり順調ではない	
	活動内容の	ていますか	順調ではない	
有効性 【事業内容の見直し】	有効性		● 見直しの余地はない	作成したスケジュール及び計画どおり平成26年度に施設が完成。関係機関との連絡・調整も無事終了
② 見直す余地はありますか 検討の余地あり	2	見直す余地はありますか	検討の余地あり	
(成果をこれ以上伸ばすことはできま 見直すべき 見直すべき			見直すべき	
【氏間委託等】			できない	施設の管理手法については、維持管理を含めた使用許可により民間に基件
民間委託、指定管理者制度の導入な 検討の余地あり とにより、成果を下げずにコストを削 検討の余地あり	1		検討の余地あり	C & LL o
減することは可能ですか ■ 可能である		減することは可能ですか	● 可能である	
【他事業との統合・連携】 できない 類似・関連する事業や施設が無い。			● できない	類似・関連する事業や施設が無い。
② 目的や形態が類似・関連する事業と 検討の余地あり	2		検討の余地あり	
実施方法の 能ですか 可能である	実施方法の	能ですか	可能である	
【大件貨の見直し】 ★バナスニトで効率的な運用も開始	効率性		● できない	建物については市で整備するものの、管理・運営については民間に 季任することで効率的な運用を関始
現状の成果を下げずに非常勤職員等 (3) による対応その他の方法により、人件	(3		検討の余地あり	ZE / GEC (WTH) OCCURENTALO
費を削減することは可能ですかの可能である			可能である	
【受益者負担の適正化】 ■ 見直しの余地はない 建設事業について市民個別にお願いするような受益者負担 事務事業の目的や成果から考えて、			● 見直しの余地はない	建設事業について市民個別にお願いするような受益者負担は無い。
④ 受益者負担を見直す必要はあります 検討の余地あり	@	受益者負担を見直す必要はあります	検討の余地あり	
か(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 見直しが必要である			見直しが必要である	

産地水産業強化支援事業 Page 2 of 3

	別記様	式	(第5	条	関係)										
								(Actio	on) 事務事業の方向性と改革改善						
	今後の 方向性 当欄を選	択)	1 不要(廃止) 2 民間実施 3 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) 4 市による実施(要改善) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充)						(今後の方向性の理由) 今後も施設の管理については、要望に沿った施設の管理・運営ができるように民間へ委任する。 今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果						
改革	革改善内 一		レス 竹 (1	st cit	=				7 後の収率収音の収益と、 ひこう ()とす も別不						
	以半り			すル スト	木		M	部評価の実施	無	実施年度					
		削派		持	増加			H26進捗状況	ZIK	大池十尺					
	向上	1334	7 11				改善進捗な								
成果	維持		(•			状況等	H26取組内容							
	低下								(委員からの意見等)						
							委	算審査特別 特(員会におけ る意見等	こなし						

産地水産業強化支援事業 Page 3 of 3

No 4260186

事務事業評価票

所管部長等名 市民環境部長 本村 秀一 所管課・係名 環境センター建設課 環境センター建設係

評価対象年度	平成26年度			課長名				山口:	敏朗				
			(Plan)事務	事業の	計画								
					会計区	分		01	一般会	計	,		
事務事業名	環境センター建	設事	業		款項目コード(款-項-目) 04 — 02 —					_	03		
					事業コード(大-	事業コード(大一中一小) 05 — 33					06		
	基本目標(章)	5	人と自然が調和するまち	5									
施策の体系 (八代市総合計画に	施策の大綱(節) 【政	策】 3	環境にやさしいまちづく	·J							,		
おける位置づけ)	施策の展開(項) 【施	策】 3	循環型社会の推進										
	具体的な施策と内容	2	廃棄物処理施設等の整	備									
事務事業の目的	衛生的で良好な市民生	市民生活の保持に努めるため、新たな一般廃棄物(ごみ)処理施設の建設を行うもの。											
事務事業の概要 (全体事業の内容)	•環境影響評価(3ヵ	年) 業者選 及び国都 か年)		委託									
根拠法令、要綱等	廃掃法•循環型社会形	杉成推 進	基本法・小型家電リサイクル活	去∙容器包	3装リサイクル	法∙公害	規制関係法	生他					
実施手法	全部直営		● 一部委託		全部委託	£	法令による	実施義務	• 1	義務であ	うる		
(該当欄を選択)	その他())(該当欄を選択		2	義務では	はない		
事業期間	開始年度	東成22年度 終7年度 平成29年度											

(Do) 事務事業の実施 評価対象年度の事業の内容

	対	象(誰・何を)				内容	(手段	、方法等)				
	市民	∵ 環均	覚センター建設事業計画				事業者選	選定委.	員会の開催	4回開催			
							建設促納	古地 国	辺井戸調査	*			
	成:	果目標	票 (どのような効果をもたらしたいの	か)			測定箇			. A 171 X 111			
	平成	29年	度中に環境センターを完成させ、市場	或全体のこ	ぶの処理	を一括して	~ >> + + ±	亚 *** 76 -	-				
			全及び安定的にできることを目的とし	た、環境·	センター	建設の円滑	骨 │発注支持	友耒務:	安託				
	な推 	進。					建設候補	甫地土:	質予備調査				
							田州取得	里/ 旦 左	頁地2.6ha)				
							אַגאַטינווע	ন ∖সং ⊢	3 2 . Oria /				
				7	±₩8144	nt 上 かこ -	- h + T O H	Lin ats /	レ <u>ケ</u>				
	.DB	0 - ==		=	申未用炻	「吁尽からこ	これまでの状	(沈发1	[守				
			いこよの争未有が次定。 身面積について護岸の管理用道路の	関係によ	り総面積	5.7haから	5.6ha へ 減。						
	•近	年の資	資材や人件費の高騰により事業費の	大幅な増加	加が見込	<u>∖</u> まれる。							
							***	I dedu					
	ト推									1 10 0 0 0 0	28年度見込		
	総事	業費			:千円)	25, 023			269,149	523,705	5,303,138	10,801,125	0
		事業費(直接経費) (単位				25,023	15,07	4	248,149	499,205	5,264,638	10,762,625	0
		国県支出金				5,509	10,49	0	2,591	115,272	1,294,455	2,872,223	0
		源地方債				0	0		195,700	354,900	2,371,670	5,707,370	0
			内 その他特定財源(特別会計→繰 		0	0		0	0	1,200,000	1,800,000	0	
			一般財源(特別会計→事業収入)		19,514	4,584	4	49,858	29,033	398,513	383,032	0
			人件費			24年度	25年月	度	26年度	27年度見込	28年度見込	29年度見込	30年度見込
		₹	既算人件費(正規職員)	(単位	:千円)	-	21, 00	00	21,000	24,500	38,500	38,500	0
		ī	E規職員従事者数	(単位	ኒ:人)	-	3. 00		3.00	3.50	5.50	5.50	0.00
	臨時	職員	等従事者数	(単位	ኒ:人)	-	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	車		指標名		単位	ī \	24年月	隻	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	事業		八代市環境センター施設整備及び運	営に係る		計画	<u> </u>		7	4			
	の	(1)	事業者選定委員会		回	実約	責 7		7	4	-	-	-
,_	活動		_			計画	<u> </u>						
活動	量	2				実約	ŧ	_			-	-	-
指	宇	\dashv				計画	`						
指標	績	3				実約					_	_	_
	の	〈타너	 だ欄〉※数値化できない場合		<u> </u>	1 2/19	[
	数 値	, HC X											
	化												

環境センター建設事業 Page 1 of 3

別記様式(第5条関係)

		指標名	指標設定の考え方	単位		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	1	事業進捗率	建設事業費に占める各年 度の割合	%	計画	-	0.46	1.85	6.31	37.08	100
もたら	(1)			90	実績	0.33	0.46	1.85	-	-	-
たらそうとす	(2)				計画	ı					
成果指標 シとする効果・5	2				実績				-	-	-
成果の数値化	3				計画	-					
化	3				実績				-	-	-
	〈記	述欄〉※数値化で	きない場合								

			(C	heck) 事務事業のE	
		着眼点		チェック	判断理由
	1	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	•	結びつく 一部結びつく 結びつかない	「八代市総合計画」に基づき事業を行っている。
事業実施 <i>の</i> 妥当性	2	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	•	薄れていない 少し薄れている 薄れている	一般廃棄物の処理については市で行うものであり、現施設が老朽化により処理能力が低下していることから、早期の完成が望まれる。
	3	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当です か(国・県・民間と競合していません か)	•	妥当である あまり妥当でない 妥当でない	自治体のごみは自治体にて処分することが義務である。
活動内容の	1	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移し ていますか	•	順調である あまり順調ではない 順調ではない	平成29年度の施設完成を目指し事業を進めており、現在予定どおり に進捗している。
有効性	2	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を 見直す余地はありますか (成果をこれ以上伸ばすことはできませんか)	•	見直しの余地はない 検討の余地あり 見直すべき	平成29年度の施設完成を目指したスケジュール及び計画を作成し、 関係機関とも連絡・調整を図りながら事業を進めている。
	1	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	•	できない 検討の余地あり 可能である	本事業は、DBO方式により、設計・建設・運営を民間業者が一括して行う。運営期間が20年間という長期にわたることで、民間の創意工夫による運営の効率化が図れる。
実施方法の	2	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	•	できない 検討の余地あり 可能である	目的や形態が類似・関連する事業は無い。
効率性	3	【人件費の見直し】 現状の成果を下げずに非常勤職員等 による対応その他の方法により、人件 費を削減することは可能ですか	•	できない 検討の余地あり 可能である	新規の施設の建設となり配置職員の検討も要することとなるが、施設供用開始後の人件費が、現在の施設での人件費より削減されるかの比較はできない。 運営に当たってはDBO方式による効率的な運用に努める。
	4	【受益者負担の適正化】 事務事業の目的や成果から考えて、 受益者負担を見直す必要はあります か(引上げ・引下げ・新たな負担・廃止)		見直しの余地はない 検討の余地あり 見直しが必要である	建設事業によって市民個別にお願いするような受益者負担は無い。

環境センター建設事業 Page 2 of 3

ひょうしゅ しょうしょうしょう しょうしょう しょうしょう かんしょう かんしょう かんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	16	カリ木	天 木/										
					(Ac	ctio	n) 事務事業の方向性と改革改善						
		1 不要(廃止)										
		2 民間第	 毛施				ごみ処理についての事業は、これまでどおり市が責任を持って	ごみ処理についての事業は、これまでどおり市が責任を持って行う。					
		3 市による	る(民間委託	その拡大・	市民等との協働	等)							
	紀)	4 市によ	る実施(要改善)									
→ 1141 C ×2 1.		● 5 市による実施(現行どおり)											
		6 市によ	る実施(規模拡充	Ξ)								
							今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果						
t ah 🛳 rh	城												
以音内													
改革改	善によ	る期待成	果										
		コスト		タ	外部評価の実施		無	実施年度					
	削減	維持	増加	ak	H26進捗状	況							
фL				善									
四工				掺	山の品が組は	灾							
維持				況	11204次小丘区3	ц							
小庄 1 - 1				_									
低下													
150 1					Maria de 11 a 1		(委員からの意見等)						
						特は	制になし						
	今後の 方向性 ^{当欄を選} が書内	今後の 方向性 当欄を選択) ● な	1 不要(2 民間別 3 市による 4 市による 6 市による 6 市による 7 市による 8 1 市による 9 1 市による 9 1 市による 9 1 市による 9 1 市による 9 1 本持 1 本持 1 向上	方向性 当欄を選択) 4 市による実施(3 ● 5 市による実施(3 6 市による実施(3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 不要(廃止) 2 民間実施 3 市による(民間委託の拡大・ 4 市による実施(要改善) ● 5 市による実施(現行どお 6 市による実施(規模拡充	(Ac	(Action	(Action) 事務事業の方向性と改革改善 1 不要(廃止) 2 民間実施 3 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) 4 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(規模拡充) 本	(Action) 事務事業の方向性と改革改善 1 不要(廃止) 2 民間実施 3 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) 4 市による実施(要改善) 5 市による実施(現行どおり) 6 市による実施(現模拡充)				

環境センター建設事業 Page 3 of 3